

「あったかファミリーキャンペーン」推進のため 共同購入品目研修会で知識を習得

J A 全農生活部九州生活事業所は、平成21年7月30日（木）にJ A 全農ふくれんビルで「福岡県下J A・生活担当者共同購入品目研修会」を開催しました。当日は生活指導担当者、購買店舗・農産物直売所の担当者ら約30名が出席。実践研修を通して、共同購入運動の中心品目である「エコプマーク品」の品目知識を習得しました。

みんなで守ろうくらしと健康、統一愛用運動実施

福岡県女性部では、共同購入の活性化を目的として、統一愛用運動「あったかファミリーキャンペーン」をすすめています。

「あったかファミリーキャンペーン」では、安全・良質な商品をみんなで学習し、自主的に愛用することを通して暮らしと健康を守り、仲間づくりを進めることを目指しています。毎年女性部の代表者により、

- ①安全・健康に配慮した商品
- ②環境保護のための商品
- ③国産品を主原料とした商品
- ④買い置き便利商品

などを基準とした品目選定会を実施。これにもとづき、チラシを作成し、数量の取りまとめを行っています。



▲健康管理士一般指導員の資格をもつ石橋サブリーダーと同資格を持つ大鶴担当による米油の研修

今年度J A 女性部のみなさんが選定したエコプマーク品と利用目標は、

- ①ゼリー類を3袋
- ②ミックス粉類を3袋
- ③調味料類を3本
- ④食用油類を3本
- ⑤食酢類を3本
- ⑥洗剤類を3箱
- ⑦家庭紙類を3袋

これらの他にも国産原料使用や環境に配慮した商品を中心に、食品と日用品あわせて70品目の取扱いをしています。



▲米粉ミックスを使っておやつ用のシフォンケーキ作りの実習

全員参加型で 大好評の研修会

今回の研修会では、発芽玄米や米粉ミックス、雑穀の恵など、国産米の消費拡大関連商品を使った料理実習や、市販品とエコプマーク品との比較テストを実施。吸油パッドやトイレットロール等の環境関連商品についても学びました。出席者自らがエコプマーク品を使って実習することにより、品目知識に対する理解と、女性部や組合員さんへの推進に向け、自信を深めることができました。



▲グループに分かれて市販品との比較テストや試食



▲トイレットロール等の環境関連商品についても研修



▲雑穀の恵等を使って昼食の準備



▲商品説明をする石橋サブリーダー

JA生活担当者共同購入品目研修会タイムスケジュール

- 10:00~10:30 開会挨拶 研修目的 自立した実践研修を体験
- 10:30~12:30 昼食にむけて実践研修
 - 1. 雑穀の恵
 - 2. ゼリーの素
 - 3. 手作りふりかけ
 - 4. 漬け物酢
 - 5. めかぶスープ
即席味噌汁(めかぶ苦手な人)
 - 6. こめ油
- 12:30~13:00 昼食タイム
- 13:00~15:20 実践研修
 - 7. 米粉ミックス
 - 8. 発芽玄米・もちもちミルクパン・つゆ・天ぷら粉・
国産しそふりかけの説明
 - 9. 市販品との比較テストや着色料のテスト
漬けものの素・たまごスープ・オイスターソース・
トマトケチャップ
 - 10. 吸油パット
 - 11. トイレットロール
 - 12. アパナチュール(歯磨き)
 - 13. // (ハブラシ)
- 15:20 ティータイム:米粉ミックス(シフォンケーキ+八女茶)
- 15:30~15:50 「エコープマーク品」について まとめ
- 15:50~16:00 閉会挨拶

出席された方々からは、「また開催してほしい」、「全員参加型でも楽しかった」などの声が寄せられ、大変有意義なものとなりました。

九州生活事業所においては、各JAで開催される研修会や女性部の総会等で、エコープマーク品の普及研修活動を行っています。JAグループがすすめている「みんなのよい

食プロジェクト」にもつながる内容で、「国内産農畜産物の自給率の向上」を目指し、シリーズ化していきたいとの思いを強くしました。一人でも多くの組合員さんにエコープマーク品の品質優位性について、理解を深めていただくため、これからも工夫を重ねていきたいと考えています。

(九州生活事業所)